

【機械・ロボット科2年生】実習 砂型鑄造法2-⑤



令和3年9月21日(火)、機械・ロボット科2年生の実習 砂型鑄造法の5週目となります。前回鑄型に流し込んだ鑄鉄を取り出し、今回は仕上げを行い、作品を完成させます。まずは、ショットブラストをかけて鑄物に付いた砂を取り去り、その後、バリ取りを行い完成しました。

ショットブラストは、製品の装飾や美観仕上げのために利用されることもありますが、一般的に、塗装前の鋼材の下地処理(鑄物表面の酸化物除去あるいは鑄物のバリ取り)として使われます。

ショットブラストとは、

特殊加工の一種として、細かな鋼球(スチールショット)を工作物に吹き付けて加工する方法を総称してショットブラストと言います。